

こんな活動です

学習等多岐にわたり支援を行い、教育活動の充実を図る「ほめほめ活動」

三重県名張市

活動名

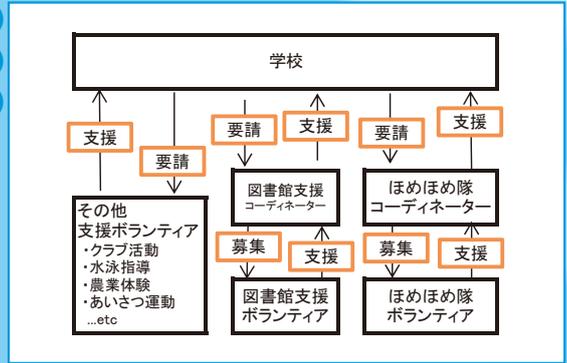
百合が丘小学校 学校支援地域本部

関係する学校名

百合が丘小学校

基本データ	学校支援活動	統括コーディネーター数 2人	地域コーディネーター数 2人	ボランティア登録数 91人	学習支援 有	開始年度 22年度	国庫補助 有	ICT活用 無	企業・NPOとの連携 有
	地域未来塾	統括コーディネーター数	地域コーディネーター数	ボランティア登録数	子供の平均参加人数	開始年度	国庫補助	ICT活用	企業・NPOとの連携
	放課後子供教室	統括コーディネーター数	地域コーディネーター数	子供の平均参加人数	年間開催日数	開始年度	国庫補助	ICT活用	企業・NPOとの連携
		実施場所		学習支援		放課後児童クラブとの連携			
	土曜日の教育活動	統括コーディネーター数	地域コーディネーター数	子供の平均参加人数	学習支援	開始年度	国庫補助	ICT活用	企業・NPOとの連携
コミュニティ・スクール	指定日					委員数	児童生徒数	学級数	

体制図



活動の概要
 平成22年度より、青蓮寺・百合が丘地域づくり協議会の教育文化部に百合が丘小学校学習支援「ほめほめ隊」を位置付け、学校の要請に応じて、地域のボランティアが教室に入って学習の支援をし、助言したりする中で良いところを誉め、子供たちの自己有用感を高めるよう働きかけている。この活動は、他の分野での支援活動に影響を及ぼし、図書館支援（本の読み聞かせ、図書の装備等）、クラブ活動、水泳指導、農業体験（米づくり、ぶどうづくり、さつまいも・ひょうたんなどの栽培）、あいさつ運動、登下校の安全指導等、多数の地域住民が子供たちのためにできることを見つけてかかわっている。

● 活動の特徴・工夫

【特徴的な活動内容】

百合が丘小学校学習支援「ほめほめ隊」は、教員のアシスタントとして教室に入り、授業の中で理解できずに困っている児童に声をかけ、教員の指導がいきわたるように取り組んでいる。算数や、家庭科の調理実習・ミシン、図工、書写等に支援をいただいている。昨年度の総支援時数は、1477時間にのぼり、1日平均7.2時間となっている。3年生は、総合的な学習の時間のなかで「ぶどう学習」に取り組み、本年度で23年を迎える。ぶどうの産地である青蓮寺地区のぶどう畑でジベレリン処理、袋かけを体験し、8月には親子でぶどう収穫祭を楽しむ。

年度末には、ボランティアを招いて「ありがとう集会」を実施し、児童がクラブ活動で学んだ和楽器などを披露すると共に、感謝のメッセージを伝えて交流を図っている。

こうした活動により、地域全体にあいさつ運動の輪が広がって、地域の皆さんより子供たちに少しずつ声をかけてもらえるようになった。また、気になることがあれば注意していただいたり、学校に情報を提供していただいたりできるようになった。

【実施に当たっての工夫】

ボランティアと学校の意思疎通を図るために、支援の中で感じたことをノートに記録し、校長が必要に応じて担任に伝えたりコメントを書いたりしている。また、学期に1回懇談会を持ち、意見交換を行っている。ボランティアを募集するに当たっては、地域の広報紙、学校だより、ボランティア説明会を実施している。また、青蓮寺・百合が丘地域づくり協議会理事会に校長が出席して、学校の様子や地域への協力要請を行っている。



授業の中で、ほめほめ隊の方が、子供にアドバイスをしている。

● 事業を実施しての効果・成果

- 明るく、大人と積極的にコミュニケーションを図り、地域で挨拶ができる子供が増え、地域とのつながりが深まり好循環を生み出している。
- 児童の学力の向上に大きく貢献している。○図書館の利用が促進され、平成27年度の図書の貸し出し数は、一人平均31冊となった。（市内平均18冊）○教員自身も支援をしていただいていることにより、勤務時間の軽減を図ることができている。また、ボランティアの献身的な働きかけは、教員の教育に対する意欲をさらにかき立てることにつながる。ボランティアにとっては、子供から元気をもらおうとともに、生きがいとなっている。

● その他

企業などとの連携については、あいさつ運動に57に上る企業・店舗・団体等に賛同・連携していただいている。例えば、スポーツクラブでは、あいさつや礼儀を大切に、学校と同じ歩調で取り組んでいただいている。そのほか、企業や店舗等の職員は積極的に地元の子供たちに声をかけてくださり、子供たちと地元の人との距離が縮まっている。



ぶどうの収穫祭にて、ぶどうの栽培について教えて下さった山口さんにお礼の手紙を渡している。